

## 平成28年度実施事業行政評価に係る外部評価 開催概要

開催概要	
会議等の名称	平成28年度実施事業行政評価に係る外部評価④ <b>「公共物の管理と移行」【土木課】</b>
開催日時	平成29年8月2日（水）午後3時30分から4時20分まで
開催場所	市役所西庁舎2階 第7・8会議室
出席者氏名 （敬称略）	外部評価委員（長久手市行政改革推進委員） 会長 和泉 潤 委員 杉山 知子 委員 江頭 隆行 委員 細萱 健一 委員 山元 眞一 担当課 建設部長 角谷 俊卓 土木課長 矢野 克明 土木課主幹 丸山 賢一 事務局 総務部長 青山 均 行政課長 飯島 淳 行政課課長補佐 児玉 剛 同主任 加藤 優作
傍聴者人数	4人
問合せ先	長久手市総務部行政課 0561-56-0605
備考	

外部評価委員の 意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この施策の背景として、作業量の増大や財政出動の増大もあると思うが、評価票に書かれていない</li> <li>・職員の事務量が増えないような仕組みにすることが重要</li> <li>・市民の市に対する愛着心と事務の効率性が同居しなければならない</li> <li>・費用対効果による目標設定を早めにやること</li> <li>・主の目的が協働なのか、街路樹をきれいにすることなのか、はっきりせず、施策がぼやけているため、色々と研究している段階だと思うので、目的と手段を整理すること</li> <li>・評価票では、市民協働について、言及しているが、市民に投げかけをしていないので、まだ協働できる状態にないと感じる（地域と行政の関係性を構築することが重要）</li> <li>・この施策について、市民にアピールしないと効果がでてこない</li> </ul>
----------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自発的にやられている方を把握することは重要であり、そこから仕組みを構築していかないと難しい</li> <li>・目標や指標の進め具合における、協働について再考すること</li> <li>・まずは、地区（自治会、まちづくり協議会等）単位くらいでモデルケースを設けて実施することの検討</li> <li>・街路樹で言うと、街路樹をきれいにすることが目的で、アダプトなどは手段である</li> <li>・色々な調査を行い、分析し、問題点や有効な点を洗い出し、次につなげていくこと</li> <li>・市街化調整区域では、道路と農地の境目等の課題があるので、抑えておく必要（まずは、市街化区域に限定することも検討）</li> <li>・協働については、情報を提供し、そこに住んでいる方が自発的に取り組んでもらえるように担当課がファシリテートすること</li> </ul>
--	---

<p>講評・まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街をきれいにするにあたり市民協働は重要</li> <li>・市民協働にあたっては、担当課から情報提供及び共有し、進めること</li> <li>・今出発点に立ったものと思うので、今ある資料を分析し、市民のみなさんと手段等を議論すること</li> </ul>
---------------	---